

# SNS等をきっかけとした性犯罪等の被害を防ぐために ～保護者の皆様、フィルタリング設定を！～

## 1 性犯罪等被害～18歳未満は18人が被害に遭う～

SNS等をきっかけに性犯罪等の被害に遭った福井県内の18歳未満の子どもは、2019年から2021年7月末までに、**18人**にのぼりました。（県警少年女性安全課集計）

全国的にもSNS等の利用に起因する事件が、多く発生しています。

<福井県内の被害例>



- ・事件例～児童買春、児童ポルノ、福井県青少年愛護条例違反、強制的性交等、略取誘拐、強制わいせつ～
- ・年代別～高校生13人、中学生3人、小学生2人～
- ・被害に遭った子どもが利用していたSNSの種類は様々でした。  
※被害当時**18人全員がフィルタリングを設定していませんでした。**



## 2 福井県内のフィルタリングの現状

福井県では平成31年3月の青少年愛護条例改正によって、以下のようになっています。

### ①<事業者の書面交付義務>

青少年が使用するスマートフォン等の契約時に、有害情報の閲覧制限に関する書面を保護者に交付し、説明を行う義務。

### ②<保護者の書面提出義務>

有害情報の閲覧制限を利用しない旨の申出をする場合、保護者は理由を記載した書面を事業者へ提出する義務

### ③<事業者の保存義務>

保護者から提出を受けた書面の保存義務

福井県内では、**72.6%**（2021年6月時点）の青少年が、スマートフォンの契約時にフィルタリングも契約していますが、**約3割弱の青少年（18歳未満）はフィルタリングを設定していません**。未設定のご家庭はフィルタリングの導入の検討をお願いします。（携帯電話会社への調査結果より）

## 3 福井県・福井県警察からのお願い

今一度、見直し、以下の実施をお願いいたします。

### ① フィルタリングの設定を徹底する。

### ② ご家庭でSNS利用の危険性を確認し、SNS利用のルールを決める。

<犯罪などに巻き込まれないためのルール例>

- ・SNSやメールは、実際に会ったことのある友だちだけにします。
- ・SNSやメールで知り合っただけの人とは絶対に会いません。
- ・他人にIDやパスワードは絶対に教えません。
- ・フィルタリングを勝手に解除しません。 など



本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通）

メール：[kenan@pref.fukui.lg.jp](mailto:kenan@pref.fukui.lg.jp)

子どもの安全安心に関する情報を

ツイッターで発信しています

ぜひフォローしてください →

